

いずみ

発行所 郡野 福井県 和泉村 印刷所 松浦印刷所

製炭量は10万俵に
本村木炭製炭高は十月末現在にお
いて遂に九万八千俵となった。こ
のうちの白炭は二万、黒炭は七万八
千俵である。

最近の国内電力需要の増大に伴って各地に
ダム発電が行われ、和泉村は九頭竜水系にお
ける日本の有数候補地として既に北電による
測量が開始され、一年以上を経過しているが
村民はあらゆるデマによって仕事も手につか
ず、特に恒久的な計画事業は一頓座の形で、

ダム特別委員会設置の 対策

補償問題など研究調査

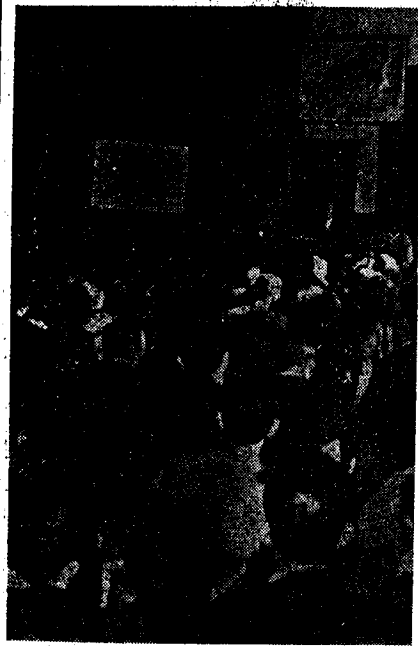
これより先、村当局はダムの確実
性、ダムの補償額、残留地区の將
来、水没部落の移住地の各方面、
その他参考資料を調査することに
した。村長、議長、助役外に七人
の村会議員によって特別委員会を
設けた。

- 委員長 石神 東洋
- 水没地区代表 中森小一郎
- 池内庄次郎
- 非水没地区代表 周戸 耕作
- 古世 真一
- 残村代表 平野 治
- 谷口 豊成

以上の村会ダム対策委員会は北陸
電力、電源開発、通産省、佐久間
ダム、ダム協会、御母衣ダム、牧
尾橋ダムなどを視察し、ダム計画
建設現場、町村の状況、補償問題
などについて詳しく調査した。
(北陸電力の案は前号「いずみ」
に記載済みにつき省略)

電源開発の案

第一ダムを、長野の北電が調査し
ている所に建設して後野で石徹白
川をせき止め、この木谷か林谷へ



(朝日小学校でのダム協議会)

植林事業など昨年の本数にも達しない情勢で
ある。村当局は合併日なお浅く、村育成の將
来の計画土壌多の障りを生じ、村政の運営上
極めて不都合を生じてきたので、これらの事
情をできるだけ明瞭にし、然る上の対策を樹
立すべく緊急村会を十一月八、九日開催した。

大体電力の必要は日中であるか
ら、夜十時から十二時ごろより朝
でこの第二ダムの水を第一ダムに
注入する。この揚水計画は谷戸口
から引き上げ、長野のおつと谷へ
流しこむ事によって発電量は増加
されるので、総発電量は百万キロ
余となる計画である。

御母衣 兩ダムの場合

御母衣ダムの実態

- 一、所在地 岐阜県白川村
- 二、建設するもの 電源開

つて団体交渉をしなければならぬ
に色々の面で非常な不利な立場
にたっている。

牧尾橋ダムの実態

- 一、所在地 長野県王滝村、三岳
- 二、事業施行主 愛知用水公団
- 三、事業施行の理由

愛知県下における土地改良事業
に必要な灌漑用水を確保するた
めに必要とされている。

農業

過去五カ年の稲作状況や
坪刈等の成績から見ると
三十年度の作柄は本年以
上に気象条件もよるしく
晴天が多かつたが葉いも
ち病が相当多かつた。これが防除
対策も今日にくらべて実に幼稚な
もので完全であつたとは申されま
せんこれに伴うはくびいもち病も
相当に多かつたために、実収量に
おいて余りかんばしくなかつたよ
うです。

三十一年度産は過去五カ年間の
平均収量よりもやや良い方で、
まずまず平年作といつたところで
した。三十二年産は、まだ推定
実収量の段階ですが大体の予想に
見受けられませんでした。一部に

四、ダム建設に対する地元対策
最初計画が発表された際は検
討の結果、王滝村が戸数、人口
農地の五割以上が水没する事が
判明したので、ダム反対同盟
を結成し約一年間反対同盟
を結成し約一年間反対同盟
を結成し約一年間反対同盟

王滝村ではダム室を作り吏員
四名をダム関係事務に、三岳村
はダム係を置き専任吏員二名を
それぞれ事務に、村長はダム対
策に専念し他の事務は助役が処
理している。

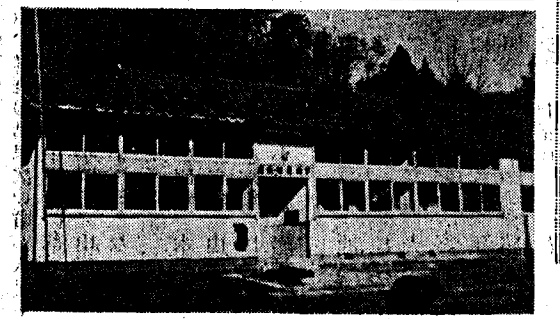
熱心に討議
山林協 林業懇談会
十一月十九、二十日の両日、上下
地区において福井県山林協会主催
のもとに林業懇談会が開催され、
県から長又農林部長、長尾林務課
長、協会役員として山崎、藤堂両
員が出席され、林業行政につ
いてそれぞれ熱心な討議が行われ
た。また林業に関する映画会も同
時に開かれた。



(林業懇談会での討議風景)

私は「ゆうびん」です

「旅のしたく」皆さん
が旅行するにもまず仕
度をととのえなければ
ならないように、手紙
の旅にも仕度が必要で
す。長い旅の途中で破
れないように、丈夫な
封筒に入れて表に行先
きのあてと名を、裏に自
分の住所と名を記すは
きりません。手紙は自分
で言葉を書きかき、こ
れがしつかり書いてな
いために途中で迷子に
なってしまうと、それこそ大
変な行先きの所には、何県
何市区内何町何番地 誰それ様と
いうようにくわしく書きましよう
何局区内というの「配達局」
といつてその場所の配達を受持つ
ている郵便局の名前ですが、それ
を書いておけば郵便の行先が直ぐ
わかるので大変早く着くことにな
ります。行先が書けたら今度は
汽車の切符を買つて同じように切
手を買つてしつかり貼りつけます



(おのめえしたスマートな下穴馬郵便局)

34年から実施
現在のわれわれは長さを何
尺何寸といひ、自方を何貫
何百匁といひて表わしてい
る場合が多い。すなわち
尺貫法の単位が、長い伝統
的である。これは日常生活に
てはよく使われている。こ
れは、わが国の法定計量単位
に統一されることにな
り、このほかの単位は認められ
なくなるのである。したがつて、商
品の取引、商品の量目、品質の表
示はメートル法の単位で示すこと
となる。毎決つた時刻に郵便局
のおじさん(集配員)がやつてき
て、ポストの下の口から、中に入
っている沢山の郵便物を取り出し
て行くのを見られます。
皆さんの出した手紙はこうして
他の郵便物と一緒にされて郵便局
へ持つて行かれます。郵便局では
また窓口から差出した郵便物も一
緒になります。

収量は過去の二倍

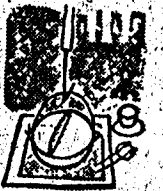
実を結んだ「農業技術」
導者たちの日夜を分たぬ懸命な活
躍と農家の人たちの真心こめた防
す順調な好天に恵まれ、稔実歩合
も良好で、過去三カ年を通じては
その後のほくびいもち病も適期
に防除を実施したので、ほとんど
見受けられませんでした。一部に

つては、本年の気象条件から見
ると移植後の高温は平年より低め
で、雨量が多く稲作に特に大切な
土用は申すまでもなく、雨天が多
く稲が軟弱に成育したので、各所
に葉いもちが多発しました。が指
は苗代の後田が少々「いもち」に
かかつていましたが、これらは一
回もセレン石灰を散布せず放置
されていたようです。しかしこれ
は少面積にすぎません。
八月下旬に入つて天候も回復し
収高にぐらぐらと、実におどろく
べき二倍以上の増収が現実に現わ
れ、いかに農業技術が進歩向上し
たかを見る時、非常に力強く感じ
ます。

奥越山間部といえども、まだま
だ地力はあると思えますから、来
るべき三十三年度は合理的な農業
経営計画樹立のもとに、あらゆる
新しい農業技術を取り入れ、苦心研
究と努力をするならば、上級田に
おいて反当り四石目標に近い実収
量も可能といえましよう。
三十三年度の経営計画に付ては
次号に掲載いたします。皆さまの方
ご参考の一端となれば幸いです
(統計調査事務所下穴馬分室)

の表に書いた事など規則に反した
ものはないかを調べながら、日付
印といつて、何局何月何日と書い
たスタンプを切手の上に押し込ま
れます。これは郵便料金を確かに納め
てある、確かに何月何日引受けら
れたものであるといふ事を現わす
ものです。
スタンプを押された郵便物は、
表に書かれた宛名宛にまづ区分さ
れます。これは区分棚といつて、
沢山の小さな棚のある本立のよう
なものが備えつけてあり、その一
つ一つの棚に行先が表示してあつ
て、同じ方向へ行くものをその棚
の中へ入れるのです。そこで先に
お話しした配達局名を書きおくと
大変役に立ち、早くて間違いない
区分ができるわけです。
これで九州へ行くもの、大阪へ
行くものといふように分けられて
大きな袋に入れられます。この袋
を郵袋といひます。

筆のさんぽ道



希望に燃え 三十二年の 元旦に向か ったのが、 ついでこの間 のような気がする。もはやことし 僅かで暮を閉じようとしている この月が、泣いても笑ってもこと の最後の月なのだ。 しかしいつ結果が良かったか悪か ったかは別問題としても、自分が

指導効果は向上

四月から 十二月迄 学校教育の歩み

この村の教育の基礎固めと発展 を目指して校長会、教員部会、県 教委と密接な連絡のもとに努力し てきた。

① 予算面から

当初予算一、九三三、七〇〇円 に第一追加予算一、〇六七、四 〇〇円、第二回八一〇、〇〇〇円 合計一千三百八十七万円のぼう大 であり、福井市全市の一カ年には ば相当している。

② 人的面から

ことし四月、大学卒業の青年教師 男九、女七計十六名を迎えること ができた。かくの如きは当村とし ては空前絶後の充実振りと言えよ う。教育の谷野と言われた僻地は 徐々に教員増えようとしている。然 し教員総数に占める割合が高率と なることは、問題を今後に残して いることを見逃すことはできな い。

③ 研究組織と目標

小学校は全体目標を基礎教科の国 語、算数、理科、社会、英語の五 教科として研究を進めた。全部発 行。

中学校創設10周年 記念式典に参加して

日進中 石神幸太郎

十月二十八日、東京早稲田大 学大隈講堂で中学校創設十周年 記念式典が行われ、私は県代表 の一人として参加させていただ きました。 この式典に皇太子殿下が御臨 席され、殿下は「式の途中に 私が出入することは会の尊厳を

苦しみに耐えながら最後までやり 通したことが一つでもある時は、 ことし一年が有意義にすぎた満 足はできなくとも、ある自信が得 て何かうれしいものだ。 一年を反省し希望をもって新年 を迎えられるであろう。

補助教員一名 2 中学校三級級六名 三、僻地教員の待遇改善 四、地域教員の研修奨励の措置 五、教員一般旅費の大幅増額 六、指導主事出張旅費の増額 ⑦ 今 後 冬期の研修を考慮中である。

学校運営に効果大

朝日中で中学校研究会

十一月四日、村教委六馬教員部会 主催の中学校研究会が朝日中学校 において開催され、県教委布川豊 氏、鳥居学校教育部長、全県下指 導主事二十数名を始め部内中学校 全教員、村内有志、PTAら多数 参加し、僻地中学校の学力向上の 研究と方策について研究発表、批 判、検討を加え、今後の中学校運 営のため極めて有意義な結果を得 ることができた。

学校だより

新築記念の学芸会

朝日小学校、幼稚園では給食室及 び幼稚園舎の新築を記念し、本二 月十日午前九時から午後三時まで 朝日小学校において合同の学芸会 を開催の予定。(分校を含む) 翌十一日は午前十一時から後野 分校学芸会の予定。

ソフトボール大会

日進、大和兩中学校では新制中 学 校 発 足 十 周 年 を 記 念 し 十 一 月 十 五 日、両校合同のソフトボール大会 を開催した。

部落探訪

上大納の仙像と原家

その昔、上大納は大野藩に、下 大納は郡上藩に所屬していた。穴 馬、西谷兩村のうち面谷、上大納 秋生など鉾山のある所が大野藩に 屬していたことはうなずけるもの がある。 その上大納の離れ部落を大原と いう。京都大原になぞらえてある 道場に保管される阿弥陀仏掛絵図 は、中央に阿弥陀仏の立像を描き、 周囲の光明の中にあまたのぼさつ 像を描いて金色をきらめかしてあり 大経四十八願の功徳を如実に示し ている。地は蓮華の布といわれ、 古色蒼然として而も品物をそなえ

教育委員会だより

学校図書室の充実

学校図書室充実を目ざし、半額国 庫負担にて村内小中学校に、金額 で四四万円、二、〇四四冊を購 入しました。

理科備品も充実

理科備品も半額国庫負担にて小学 二(日進、下山)中学一(日進) 三校に計五〇万円の備品を購 入しました。

冬期分校開設

(小学校)前坂、野尻、米俵、持 穴、池ヶ島、長野 (中学校)東市布



子供の俳句

大和小六 若山 勲 菊の花むしるかむつて霜の朝 朝日中三 村下 清子 庭をはくけさの寒さや霜柱 大和中三 若山 輝子 初霜に打たれて赤き野菊かな

短歌

朝日中二 島田 勉 疲れ果て材木屋より帰る 父に杉の木香いしける 大和中二 池尾 恵代 長かりし炭焼がまを片づけて 振かえりつつ山を下りくる

詩

日進小四 三島 洋成 空はまっ白 ひくく さりきり さりがよつて 向うが見えない 向うには 何があるかな きつと 赤い山だらう

先生の目

朝日中二 新井 悦子 授業中 先生を見ていた 口も動が 目は向うごく あつちを見たり 剛こつちを見たり 剛こわくなつたり 先生の目

きり

日進小四 三島 洋成 夕映に背を丸めて落穂拾う

れんさいマンガ ぼくらの生活 イズミ君 自己紹介の巻 わたしは...

- 中竜俳壇 柚子選 松橋紀代二 松田 静男 雁渡る妻得て小さき表札掲げ 江島 才千 落葉や靡さい種は急斜面 猪俣 信也 菊の中鉢夫どつかり座り込む 中出 芳乃

- 16名が入選 防火ポスター審査結果 火災予防運動の一環として村では 小学生よりポスターを募集した が、審査の結果次の者が入賞した

- 農協婦人の見学旅行 下穴馬農協婦人部一行二十五名は 十一月十一日西藤島農協婦人部、 福井新聞社、福井裁判所を見学し た。

- 人のうらみき (出生) 下山 島田巖 三女 典子 後野 古嶋哲夫二男 一也 (死亡) 上平原 美濃島うた 七六歳 朝日 山本れい 六九歳 貝皿 谷口政雄 四六歳 (婚姻) 〇和泉村久沢 高瀬弥生 〇和泉村 野村房枝 〇和泉村 大町伊太郎 〇新島十日町市 小川キクエ 〇和泉村角野前坂 平瀬富政 〇大野市上打放 武内ヤエ子

- 優勝杯 小沢氏へ 公民館主催囲碁大会 十一月二十三日勤労感謝の日と和 泉村公民館主催、公民館優勝杯争 奪囲碁大会が大谷若葉屋において 盛大に開催された。優勝結果つき のとおり。

- 編集後記 遠山に白雪を見、いよいよ冬将 軍迫るを思わせます。本年もあと 一カ月たらずで何となくせわし ろな戌の新年を迎えようとしてい ます。村民の皆さまの御愛読を深 くし一号ごとに充実を感じ編集子 一同感謝しています。御意見をド ションお聞かせ下さい。 〇新年号は元旦発行予定です。御 健勝で越年をお祈りします。

い以前は、神社の境内ないしは社 地と考えられる地籍が極めて広く 両部落は祭礼の費用は勿論、他の 費用まで社地の年貢でまかなうこ とができたほどであるから、定め し信仰もせられ、由緒もあつたこ とと考えられる。 幸いに今、若干の記録によると この社の創立は天文元年(今から およそ五百年前、永宣(ねぎ)は 久沢の四郎右衛門、現在の本殿は 徳川吉宗將軍の享保年間の建造、 永平寺大工五人の氏名が連記して あり、神明造りの社殿としては和 泉村内唯一のものであるといわれ ます。別に創建当時手洗池から掘出 された「黄金の神さま」が祀られ 境内の杉、まわり二丈以上のもの 四本は県の指定保存木である。